

祝辞

卒業を迎える皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様、卒業の日を迎えられました事を心からお祝い申し上げます。

校長先生をはじめ、先生方に於かれましては、通常の学校業務に加えて大学入試制度の変更や2019年の台風19号の災害に対する通学や授業の対応、そして2020年初頭からのコロナ対応等、予測出来ない事態に対し根気よく対応くださいましたこと、保護者を代表してお礼申し上げます。誠にありがとうございます。

卒業を迎える皆さんに対し、30年前にこの上田高校を卒業し社会に出た1人の先輩として、日頃より思っている“伝えたいこと”を申し上げます。

“伝えたいこと”それは“学びの使い道”です。

皆さんは高校生活の中で多くの“学び”を重ねてきたと思います。それは勉学、班活動や社会活動、人づきあい等多岐にわたるはずですが、その“使い道”って何だと思いませんか？

私は“学びの使い道”は一つしかないと考えています。それは、学びを自分以外の誰かの為に仕事という手段を介して還元し社会に貢献すること、簡単に言うと“学びの使い道は人へ”ということです。

学んで人へ還元し、また学んで還元し貢献する そのループは一生続きますし、続けねばなりません。そして、そのループの中に身を置くことが“大人になる”ということだと思えます。

学びの還元の仕方は多岐にわたり、決まった形はありません。決まった形がないが故に悩む事もあるかもしれませんが、自分のペース、やり方で構わないので、何らかの形で学びを社会に還元、貢献出来るような人になってほしいと願っています。そして、その姿勢こそが校歌で謳う「いざ百難に試みむ」に通じるものであるはずですが。

4月から始まる新しい生活が皆さんにとって素晴らしいものになることを祈念し、卒業の挨拶とします。

ご卒業、本当におめでとうございます。

令和3年3月2日

PTA 会長 清水龍輔